

平成26年度

大阪国際大学、大阪国際大学短期大学部 及び留学生別科 並びに 大学院

入学式式辞

大阪国際大学、大阪国際大学短期大学部、及び留学生別科、
並びに大学院に入学されました新入生の皆さん、 ご入学おめでとう
ございます。

教職員一同、皆様のご入学を心からお祝い申し上げます。

また、今日の日を心待ちにされていたご家族の皆様にも心から
お慶び申し上げます。本当におめでとうございます。

そして、本日は奥田吾朗理事長をはじめ、大阪国際学園の理事、
監事、名誉教授、同窓会長といったご来賓の方々にもご臨席を頂い
ております。お忙しい中、お越し頂きましたこと、厚く御礼申し上
げます。

皆さんは、こうした多くの方々の祝福と期待を胸に刻み、時に
それを力に変えながら、これからの学生生活を生き生きと有意義に
過ごされる事を期待しています。

さて、本学の前身は、1929年の帝国高等女学校の設立に遡り、

創設以来、建学の精神である『全人教育』を基礎とし、『礼節を重んじ、世界に通じる心豊かなグローバル人材の育成』を旗印に教学に勤しんで参り、今年で85周年を迎えます。

今、私たちは、かつて経験したことのない時代を生きています。インターネットに代表される今日の高度情報化社会では、世界の人々との交流は10年前には考えられなかったほどに活発になりました。

日本は急速に進む少子高齢化、未曾有の財政赤字、原発・エネルギー問題、東日本大震災復興問題など未来は予測しがたい状況です。

また、世界に目を向けると、至る所で宗教対立、民族紛争、国境・資源を巡る紛争などが勃発しています。

また、企業・産業界のビジネス活動は、国境の枠を超えて、世界市場を縦横に駆け巡るといふグローバル社会に突入しています。

特に、2030年中国を追い抜く人口になる世界最大市場インド、アセアンの巨大マーケットインドネシアなどの新興国の発展には目を見張るものがあります。今後、日本・日本人に求められるのは、こうしたグローバル化への対応であり、一人ひとりがその対応を求められる時代を迎えております。

こうしたグローバル社会での活躍が期待される人材育成の要請を受け、本学は今年度、グローバルビジネス学部を新設しました。

また、グローバルな知的探究心を追及するための『新1号館』も着々と建設中であります。本日ここに高い志を持った新学部生をお迎えできたことは、真に喜ばしいことと思っております。

また、皆さんは、これからそれぞれ、専門分野における学問、技能の習得などに取り組んでいくわけですが、本学の優れた教授、准教授、講師の先生から無限の専門知識を体系的に学び、技能を磨き、社会で役立つ幅広い教養の習得に力を注いで欲しいと思っております。

今はまだ期待と不安で一杯だと思います。しかし、心配する必要はありません。本学の教職員が親身になって皆さんをバックアップしてくれます。学生の皆さんと教職員の距離が近いことも本学の特徴のひとつです。若い皆さんの力をどれだけ伸ばして社会に送り出すことができるのかが『大学・短期大学部の教育力』であると自覚しております。

大学・短期大学部に於ける教育は、これまで皆さんを育てて来た高校までの教育とは大きく異なっています。高校までは、教科書の内容を覚えたり、問題集を解くことを中心に励んでこられました。

しかし、大学・短期大学部では、『考えるべき問題を自分で見つけ出し』、『想定外の困難に際して的確な判断をする能力』を身に付け

ていくところですよ。

これらの能力は、皆さんが卒業して社会に出られたら必ず求められる能力です。この様な、社会で必要とされる能力を大学の履修科目で、そして課外活動を通じて育み、伸ばして頂きたいと願っています。

我が大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部では、『あなたを』『君を』大切にします。

私の好きな言葉は、『人間は皆、磨けば光り輝くダイヤモンドの原石である』という松下幸之助の言葉です。

若い『あなた』『君は』まさにダイヤモンドの原石なのです。

そんな『無限の可能性のある』皆さん、大事な事は、自分が今からの2年間・4年間、何をやるかです。

学長として、入学式の本日《三つの強い希望》を申し上げます。

一つ目は、とにかく最低一回は、それも早めに海外に飛び出なさい。英語が苦手でもOK・先ず海外に出てみなさい。活気溢れるアジアの風に吹かれて下さい。きっと君の人生の見方が変わるはずです。必ず君にとり新鮮な発見・気づきがあります。我々が他の大学・短大にない魅力ある『海外体験プログラム』を沢山用意します。

『私たちのような英語もできない、海外も行ったことのない者が、ここまで海外で満足できる研修があるなんて。大阪国際大学に入っ

て本当に良かった』と、つい先月、インドネシアのバリにある高級ホテルでの3週間のインターンシップを体験した学生からの感想です。

二つ目は、必ず一つはクラブに入りなさい。仲間を作りなさい。スポーツでも音楽やダンス・お茶や生け花などの文化クラブでも良いです。私は学生時代、運動は苦手でしたので、英語のクラブ(E S S)に入りました。そのお蔭でパナソニックに入社でき、マレーシア・シンガポールでの8年間の駐在を含め、40年間世界中を飛び回るグローバルビジネスマンとして自分の学生時代の夢をかなえました。

クラブ活動は絶対的に就職にも有利ですが、何より人間的に大きく成長しますし、卒業後も仲間との友情は一生の思い出となるでしょう。

三つ目は、本学は地域に貢献し、愛される大学・短大を目指しています。地元守口、門真、寝屋川、枚方、京都の南山城村などの自治体や団体との連携を強めています。地域と一体となったさまざまなイベント・ボランティア活動に積極的に、勇気を出して参加して下さい。地域住民や子供たちとの交流を通して自らも自主性・コミュニケーション力・企画力などを身につけ大きく成長して下さい。

繰り返します。

①思い切って一度は海外へ飛び出す事 ②必ず一つはクラブに入る事 ③地域交流に積極的に参加する事この三つの事に必ず挑戦して下さい。本学は『あなたの・君の挑戦』を全面的にサポートします。そして、2年後・4年後皆さんの就職決定率100%を目指します。

2年ないし4年間の学生生活は、瞬く間に過ぎます。皆さんには、勉学に励みながら三つの事にチャレンジしてもらい、光り輝くダイヤモンドとなり、是非とも『あなたの・君の』夢を掴んで下さい。今日がその夢実現に向けた第一歩、初日であります。

「Today is the very first day even to me to realize my dream.
I am a fresh and new President just appointed yesterday and thus
I just got on board at the start line as same as you.
My dream is to endeavor to do my best in everything for you
together with all faculty professors and campus staff.
Dear all students, let us step forward together for future with
high and lofty aspiration!! And let's fly to the world!」

私にとっても今日が私の夢実現に向けた第一歩、初日なのです。
私は昨日学長になったばかりの新人学長です。

私の夢は、君たちの夢を実現するために先生方や職員の皆さんと一緒に汗をかくことです。

皆さん、高い志を持ち共に歩んでいきましょう！そして世界へ飛び立ちましょう！

最後に、これから皆さんが有意義な学生生活を送られることを祈念して、私の本日の式辞といたします。

平成26年4月2日

大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部 学長 宮本 郁夫